



こぞりてわが学府 手であ 新に こぞりてわが学府につどへり よはつながらしのよ 風ず 文点 化加 0) 扉と は 才さ世世開な 能い代だか は結ば、 つど に れ あ ふ ŋ れ れ

燦たる燈をかかげたり 北方のみやこに学府のありて そそる 白ねの 天そそる 白ねの

室生犀星 作詞

金沢大学校歌